「第７回 広島大学マスターズ講演会」報告

渡部和彦

平成30年度第１回広島大学マスターズ講演会が、池田秀雄会員 (広島大学名誉教授) を講師にお迎えして、開催された。以下に講演会の概要を報告する。

日時 : 2018 年 6 月 10 日 (日) 13 : 30〜14 : 30
会場 : 泉ホール (賀茂泉館 4 階、JR 西条駅前)
講師 : 池田秀雄先生 (広島大学名誉教授)
講演題目 :「日本の国際協力の現状と課題」
:「 (余談) 広島大学東広島キャンパスのサクラ」
司会 : 川﨑信文先生 (広島大学名誉教授)

冒頭、池田先生から、地元西条小学校に学んだこと。在学中に、小学校が統合され、JR 西条駅北側から、現在のブールバール沿いの高台に移転したことなどの紹介。新しい小学校の敷地に、児童たちが多数のサクラの木を植え、見事な花を咲かせたものの、近隣からの苦情で、その多くが伐採されたなど、苦い想い出として語った。広大キャンパスのサクラへの熱い思いの原点と受け止めた。

大学での教育・研究と共に、長年 JICA での専門家としてアジア、アフリカを中心に各国で活躍された豊富な経験を踏まえ、国際情勢に関する歴史的資料をもとに、わが国の国際協力の課題とそのあるべき具体策等を述べられた。現在も、引き続き国際協力事業に携わり、特にアジア地域の高校生の受入れ支援と広島県内高校生の海外交流事業等に意欲的に活動する内容が紹介された。

会場には、広島大学マスターズ、広大マスターズ友の会、東広島市内の一般市民など、多数の参加者があった。参加者からの質問も多数あり、予定時間を延長して活発な意見交換が行われ、充実した講演会となった。

なお、参加者全員に、池田秀雄先生編集、解説の冊子「広島大学東広島キャンパスのサクラ (広島大学総合博物館発行) 」がプレゼントされた。

* 講演会に先立ち「広大マスターズ友の会」と「広島大学マスターズ会員」との交流会が、同じ会場 (泉ホール) で、昼食を取りながら和やかに開かれた。マスターズ会員と友の会メンバーが 6 箇所のテーブルごとにグループをつくり、各自の近況などを聞きながら歓談した。